

令和6年1月23日 14時00分 ～ 15時30分 於：曾我部町公民館

**司会** 亀岡清泉荘 代表 松野 **記録** 亀岡清泉荘 代表 松野

**出席者** 亀岡市高齢福祉課・谷口さま、曾我部町自治会長・法貴さま 副会長・齋藤さま、南条区長・赤澤さま、重利区長・若林平二様、民生委員・原田さま、  
亀岡清泉荘・岩橋・長尾、村田

**欠席者** 南部地域包括支援センター・西村さま、民生委員・大石さま、法貴区長・江見さま  
利用者さまご家族・並河さま、利用者さまご家族・伊藤さま、

1. 別紙報告事項の報告
2. 事業所自己評価結果等についての意見交換

質問・要望・助言	回答・対応
自己評価はかなり厳しくするようにしているのですか？ どうしていけばいいか、地域として考えていけないといけないと思う。	事業所としてできているか、で評価するように説明しているが、事業所としてではなく、個人として評価している場合があり、厳しい結果もでている。
地域資源について 曾我部町いこいの家では折り紙会など催しが定期的にあったりする。地域とのふれあいができる。 南条のお茶飲み会、グラウンドゴルフの会もある。澤さまの庭園開放などもある。 曾我部町では社協のふれあいサロンが65歳以上で年2回行われており、主に老人会の方が参加されている。そこに住んでいる方が対象ということで、取り込みにくい点もあるかとは思っている。	色々な活動をされていること回覧板などで見かけている。 コロナ禍、インフルエンザ等が落ち着けば、地域との交流の機会には積極的に参加していきたい。
地域での暮らしの支援、「できていない」が多い項目について、連携がとれていないのはどういうことか。	曾我部町の利用者さま（独居）ごとの民生委員さんとは連絡が取れているが、他の地域はほとんどとれていない。稗田野のおしゃべり会は民生委員の方からご紹介いただいたことがある。
連携・協働について 能登半島地震のような災害にみまわれた時、避難などの再認識が必要だと思う。断水や停電も大変だと思う。台風や地震などに対する備え、訓練が必要。曾我部町には自主防災会がある。自治会、消防団との連携が必要だと思う。	災害時の対策はすごく大切だと思う。連携や助け合いが重要、清泉荘は拠点にならないといけないし、助けてもらわないといけない時もある。まだまだ不十分なのでご意見を頂きたいと思う。
事業所の運営について 職員は現場に密接にでているので、細かい点の気づきがあると思う。事業所を発展させるためには、小さな	職員からは、「意見が反映されていない」と言われることがある。 職場診断など含めて、意見を聞く機会を増

<p>意見でも遠慮なく伝えられるようにした方が良い。 意見の伝え方を検討して、組織が硬直しないように柔軟性をもってもらうようにして欲しい。 できないことはできない理由を説明して、職員と連携して一つずつやっていくと良くなると思う。</p>	<p>やしていきたい。</p>
<p>人権・プライバシー 利用者さんの突然の不穏な行動の時はどのように対処しているのか。</p> <p>事故対応マニュアルがあると思うが、事業所に連絡を取り、事業所から救急車を手配することはできなかったのか、消防署にもパソコンに地図があり、どこに誰が住んでいるか分かるので、〇〇町の〇〇の近く、とかでもめぼしがつくと思う。マニュアルどおりに事業所に電話したときに、事業所から現場に指示をしたらよいと思う。</p>	<p>スタッフが付き添い、粘り強くなだめるようにしている。利用者さまにも理由やきっかけがあるので、話し合い、考え、きっかけとなることが起こらないようにしているが、どうしようもない時もある。</p> <p>利用者さまの自宅に訪問した際に風呂場で倒られていた方がおられた、その際に緊急通報時に住所が分からないため、ご自宅から事業所に連絡したて確認して対応した。</p>
<p>3. 外部評価</p> <p>次回、運営推進会議は令和6年3月下旬以降の平日開催予定で調整・連絡いたします。</p>	